

子どもたちをサポートします

学習意欲

を高める

漢検、英検の受験を支援しています

区内の市立小中学校(一部)を対象に、日本漢字能力検定と実用英語技能検定の検定料を支援しています。

この取組みは、子どもたちに検定に合格してもらうだけでなく、検定合格という目標を掲げることによる学習意欲の向上を目的としています。受験する学年は学校によって異なります。

自宅よりも集中できるかも？

放課後や夏休み中などの学校へ学習指導員を派遣し、学習の場を提供しています。

自宅ではなかなか集中できない宿題や自主学習も、学校という環境なら集中できるかもしれません。ぜひご参加ください。

詳細は各学校にお問合せください。

放課後の学校が塾に！

加賀屋中学校と南港南中学校の一室で、放課後に民間事業者による塾を開校しています。区内に在住する中学生でしたら、どんなにでも受講できます。



子どもたちの学力向上を目指し、学習意欲の向上や、学習習慣の定着を図る取組みをしています。

講師1名につき生徒5名の少人数型指導で、集中して勉強に取り組むことができます。また定期テストや受験の対策も行っています。受講には塾代助成カードの利用も可能です。

◆受講の申込みについて

詳しくはホームページをご覧ください。

◆塾代助成カードについて

詳しくは塾代助成事業ホームページをご覧ください。



ほかにも、各学校へのプログラミング教材の貸出や、咲洲みなみ小中一貫校でのeラーニング教材を使った自主学習支援を行っています。



学校生活

を支える

学校図書館を充実しています



子どもたちが利用しやすい、魅力的な学校図書館づくりのため、区内の市立小中学校(※)に週一回、学校図書館補助員を配置しています。補助員は教員の指示のもと、本の貸出をはじめ図書の整理や掲示物の作成を行うほか、読み聞かせや子どもたちの読書意欲を高める図書展示、本を探しやすくするためのレイアウト変更なども行っています。

子どもたちが学校内や家庭で安心して過ごし、学べるよう、環境を整えています。

スクールソーシャルワーカーを知っていますか？

住之江区では、スクールソーシャルワーカーという、子どもたちの福祉的な課題解決をサポートする職員を配置しています。子どもたちの福祉に関する機関や施策は数多くあります。スクールソーシャルワーカーは、それらの関係機関との連携を一層強化するコーディネーターです。

また学校・地域・区役所が連携し、課題を抱えた子どもや家庭を発見するために、各学校において定期的な会議を行っています。子どもや家庭の課題や変化に速やかに気づき、適切な支援や助言を行います。

子どもたちの学校生活を支えるサポーターを配置しています

発達障がい等によってサポートが必要な子どもたちに対して、教員の指示のもと、下校や課外活動の補助などの学校生活全般をサポートするサポーターを配置しています。サポーターは随時、募集しています。また、区内の市立小中学校で育児休業中の教員の代替や、授業の補助などを行う講師を募集しています。年度途中の採用もあり、登録は随時受付しています。詳しくはホームページをご覧ください。

サポーター募集のホームページ

ホームページ



小中学校の講師募集のホームページ

ホームページ



学校図書館補助員登録者募集のホームページ

ホームページ



現在、学校図書館補助員として活動いただける方の登録を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

